

令和7年度議会報告会(意見交換会)における発言内容報告書

開催地区: 鳳来南部地区 開催日時: 令和7年7月11日(金) 午後7時00分 ~ 午後8時30分 開催場所: 山吉田高齢者生きがいセンター 担当議員: 6名(浅尾洋平、山口洋一、山田辰也、鈴木達雄、竹下修平、カークランド陽子) 参加人数: 男性7名 女性3名 計10名	報告者
	カークランド陽子

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの ※対応 ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供) ③その他(備考に内容記入)

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対 応			備 考 (キーワード)
			分類	番号	担当	
1	委員会が3つ出てくるが、違いは。またローテーションで回ったりするのか。	2年ごとに変わる。(同じのを選ぶ人もいる) 予算決算委員会と特別委員会は全員。	●	①	鈴木達雄	議会
2	地域自治区制度が始まってから14年くらいたつが、自治区制度の目指すものは地域自治とか住民自治。住民が自ら立ち上がって市任せではなく、住民が解決していくところで起きて、住民だけで解決できないものは市に発展していくと理解しているが、今の自治区制度でどの地域も共通しているのは、地域協議会があってそこで活動交付金と自治区予算の予算編成が中心になってやっているが本質とずれている。地域協議会で話し合うことができない一番大事なところをどこかで話し合わなければならないのに、そういうことをする組織があるところとないところ、地域協議会がそういうところだと錯覚を起こしている地域もある。山吉田では区会、まちづくり協議会、地域協議会があってその組織がいろんなところで重複した人事になっているのでそこで情報交換もできる。だいたいうまくいくようになって、最終決定期間の区会が重きを置かれている。自治区予算や活動交付金から入っていくこと自体がおかしいのでは。	八名地区はスマートインターの問題で、地元から上がってくる要望をまとめなさいということがあり、まとめてもらって市長に提案はしている。いくらの事業やるからやってねというところに特化されていて、本来のところはどうなのか、という意見もある。協議会も入っているけど他の組織がしっかりやっている。また地域の人が活動の実態を知らない。	○	①	全員	地域自治区
	千郷はエアコンつけて、東郷は歴史のことにお金を使うので、千郷はいいなあという声もあった。当初、市全体のことを考えるのが難しかったが、ここにきてまだ予算以外のことを話すことができる場所がない。千郷ではいろんなイベントをやっているが、どこの組織がやっているのか。	本来、新城市が抱える問題をみんなで考えようという制度だったのに、予算の取り扱いになってしまっている。	○	①	山田辰也	地域自治区
3	災害対策について 豪雨で河川がやられたり家屋の浸水もでている。崩れた河川は市や県が、道路も同じように2年近く経って通れるようになったところもある。過疎地域にとって防災は大きなテーマ。市の管轄のところについては予算もあると思うが要望を出してもなかなか進んでいない。川に木が倒れているところがあり、大雨が降るとそこにゴミが詰まって二次災害があるのではと心配。地元の意見を吸いあげて対応してほしい。	新城市の防災は誉めたものではない。広い面積を有しているので、予防的な予算の注ぎ込みができない。何かあってからの対応になってしまっている。県の予算(森林管理など)や国の予算をとっていかないと限界がある。	○	①	竹下修平	災害対策

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対 応			備 考 (キーワード)
			分類	番号	担当	
4	山によく入るが、2年前の雨で一番やられたのは林道。山に入ることができない状態のところがあちこちあった。森林資源を活用する上では道路がないと何もできない。	ご意見として承る。	○	②	—	ご意見
5	きのこをとりに山に入ったら完璧に山が荒れている。山に砂が出てしまっている。浚渫してくれと言っているけど全くやってもらえない。水源のところも浚渫してもらったけど、いつの間にか溜まっている。県道の樹木が道に出ていて大型が当たってしまうので、道路の真ん中を走っていた。県の施設から出ていても切らない。	危険なところがあれば、ここだということを示して要望すればできると思う。	○	①	鈴木達雄	土木と樹木管理
6	水道について。テレビで愛知県で新城市の水道料金が一番高いと言っていた。面積が広いので配管が長くなる。大口水の使用者が少ない。水源地域なのに高いのはいかがなものか。	おっしゃるとおり。水の利用する人が少なくなっているなどもあり、年々、採算が合わないとなっているため水道料金の改定をして基本料金の値上げをした。値上げをする審議会に話を合わせて値上げをするというふうにしたが、先に市民説明会をするべきと提言した。	○	①	浅尾洋平	水道
		そもそも水道は水道で使用料から運営をすることになっている。広域にするという話もしている。実際水の料金自体は愛知県内ではそんなに変わらない。高いのは基本料金。東京都のように広域もしくは県でやってもらうように要望していくこともすべき。			カークランド陽子	
		鳳来、作手は国からの補助金がかかりついて経営していたが、合併して国からの指導があって、独立採算にしないよということになった。ということで取水そうがたくさんだとか管が長いとかで、維持費が高くなった。介護保険のように広域で賄ってもらえるようにこちらからも要望している。			鈴木達雄	
7	豊川が流れているのになんで水利権が豊橋にあるのか	新城市は県水を4割近く買っている。	○	①	鈴木達雄	水道
		鯉淵で水を取っているが、新城町が合併した時に水利権があった。その時に3万1千人分の伏流水の権利は持っている。足りない分をその後、豊橋から買っている。水利権があれば豊川豊橋に売ることもできるが、県との契約もあるので変えることができない。作手や鳳来は合併して安くなった。			山田辰也	
		水源基金を支えるのは大野の方しか使えない。森と緑税は使える。			鈴木達雄	

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対 応			備 考 (キークート)
			分類	番号	担当	
8	本長篠駅。地質調査やってるが、今後どうなるか。	あと5年計画くらいで本長篠駅を直す。単線化する。川に近いところが下がっているのでそこから下がって今の駅舎のところに線路を。	○	①	鈴木達雄	本長篠駅
9	線路と電車の隙間が大きくて子供は危ない。	そういう面ではよくなると思う。ただ本数が心配。	○	①	鈴木達雄	本長篠駅
10	市民病院。救急車が全部、新城を通過していく。心臓病とか脳出血とかあると半身不随になってしまう。今、新城市民病院はどんな状態で進んでいるのか。先生の不足など。より良い病院にしてほしい。	今、建て替えるという方向性が決まったということで、今ある病院を治しても80億円、建て替えると100億。市民の意見も聞いた上でそのような方向に決まった。病院をやるのは長い時間かかる。今、市民を募って市民ワークショップとか見学会をやっている。参加した感想としては無駄なスペースが多いし迷路みたい。規模も適正化していくと考えると建て替えが良いと思った。 病床数も新しい計画では減らす計画に。新城でできる場合でも豊川などの病院に行きたいという患者さんもいる。今後も市民と一緒に考えていけたらと思う。	○	①	カークランド陽子	市民病院
		脳神経外科の先生が辞めてから非常勤で対応。その後、渡辺先生が入っていたりするので頑張って常勤を増やそうとやっているのは見える。今後は心臓なども市民病院で治療できるのが理想だと思う。奥三河の患者さんも北部医療圏で受け持つのが役割。災害拠点病院にもなっているので、県と国が医療計画も作っているので、そこがちゃんとお金を投入してやってほしい。			浅尾洋平	
11	産婦人科は。	産科の先生がいないため、婦人科だけにしたので、お産はなしにした。それはしっかり県にやらせるべき。	○	①	浅尾洋平	市民病院
		全国的に産婦人科の先生が減っている。理由の1つは訴訟リスクが高いので成り手が少ない。			カークランド陽子	